

みえ 県議会 新聞

令和5年度(2023年度)NO.1

もくじ
 1ページ 議員の紹介
 2ページ 委員会等の紹介
 3ページ 広聴広報の取り組み、編集後記
 4ページ 議長・議員つて 普段何をしているの？

議長・副議長

議長 中森 博文
 副議長 杉本 熊野

この度、私どもは、歴史ある三重県議会の第113代議長、第117代副議長に就任いたしました。
 このうえは、県民の皆さまの期待と信頼にお応えできるよう議会としての使命と責務を強く自覚し、三重県議会基本条例のもとで不断の議会改革を行い、議会のさらなる活性化を図るとともに、公正・公平で円滑な議会運営に真摯に努めてまいります。

若年層をはじめ、より多くの県民の皆さまに議会への関心を高めていただけるよう一層の取り組みが必要であるとの課題に対しても、広聴広報会議を中心にしっかりと対応してまいります。

県民の皆さまにおかれましては、引き続き三重県議会にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

伊賀市(定数2) 稲森 稔尚(環境)、森野 真治(医療) | **亀山市(定数1)** 長田 隆尚(防衛)

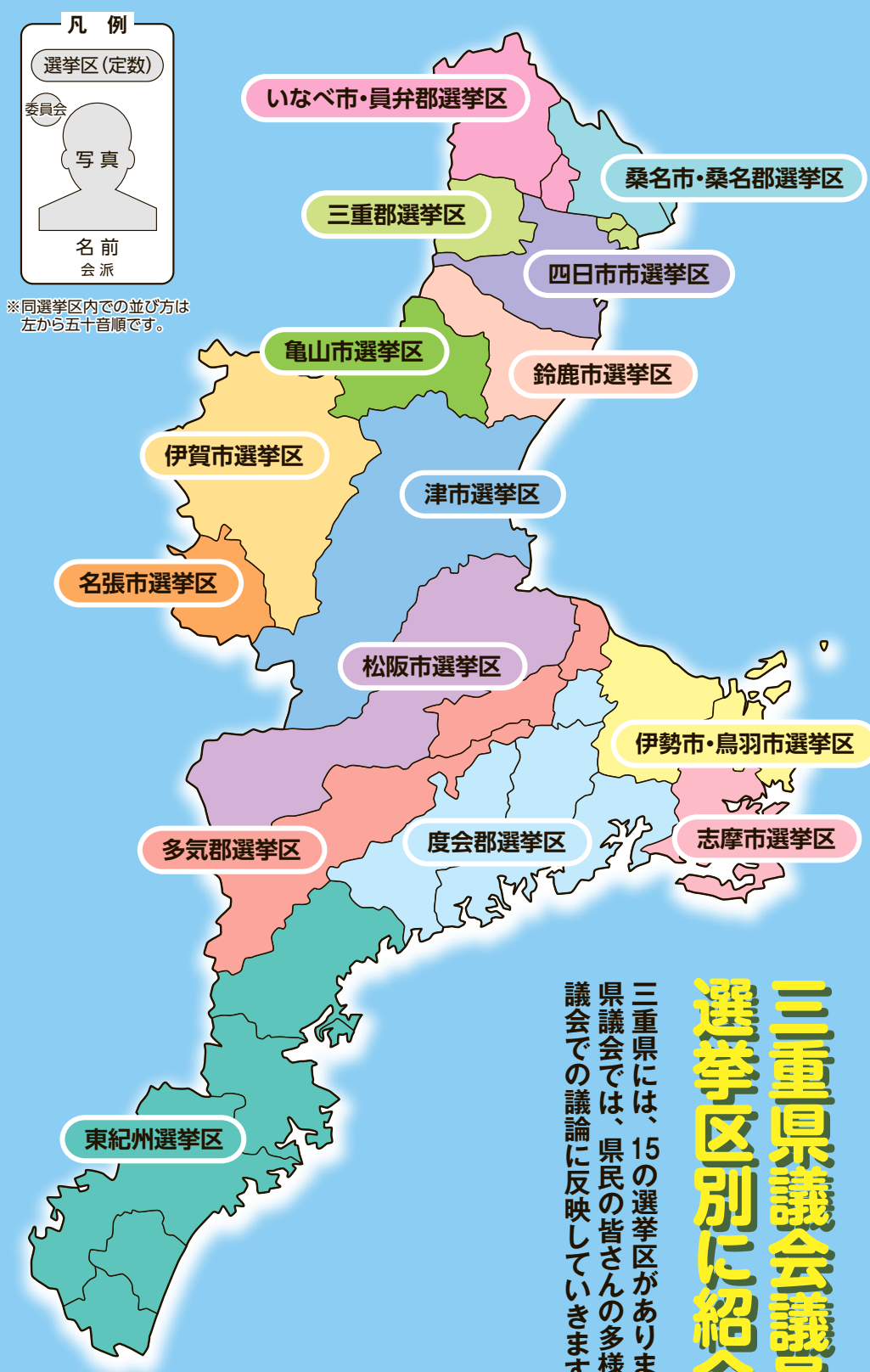
三重郡(定数2) 伊藤 雅慶(防衛)、服部 富男(総務)

いなべ市・員弁郡(定数2) 石垣 智矢(防衛)、日沖 正信(政治)

桑名市・桑名郡(定数4) 倉本 崇弘(教育)、小島 智子(教育)、辻内 裕也(防衛)、三谷 哲央(政治)

名張市(定数2) 荊原 広樹(医療)、中森 博文(政治)

多気郡(定数2) 西場 信行(医療)、松浦 慶子(医療)



松阪市(定数4) 喜田 健児(総務)、田中 祐治(政治)、中瀬古初美(総務)、野口 正(医療)

四日市市(定数7) 石田 成生(教育)、稲垣 昭義(防衛)、田中 智也(環境)、津田 健児(環境)

伊勢市・鳥羽市(定数4) 世古 明(教育)、中川 正美(政治)、野村 保夫(総務)、廣 耕太郎(防衛)

山内 道明(教育)、山崎 博(環境)、芳野 正英(政治)

度会郡(定数2) 中瀬 信之(教育)、村林 聡(政治)

志摩市(定数2) 中嶋 年規(教育)、山本 教和(環境)

鈴鹿市(定数4) 小林 正人(総務)、下野 幸助(環境)、平畑 武(環境)、藤田 宣三(総務)

東紀州(定数3) 谷川 孝栄(総務)、東 豊(環境)、藤根 正典(医療)

津市(定数7) 青木 謙順(防衛)、今井 智広(政治)、川口 円(医療)、杉本 熊野(政治)

舟橋 裕幸(総務)、吉田 紋華(医療)、龍神 啓介(教育)

会派別議員数

会派	議員数	会派	議員数
新政みえ	21人	公明党	2人
自由民主党	19人	草の根運動いが	1人
草 莽	4人	日本共産党	1人
(合計48人)			

会派…議会内で同じような考え方や意見を持って活動している、議員が結成したグループのこと

三重県議会議員を選挙区別に紹介します。
 三重県には、15の選挙区があります。県議会では、県民の皆さんの多様なご意見を持ち寄り、議会での議論に反映していきます。
 (令和5年4月30日現在)

行政部門別常任委員会

本会議での審議を効率的に行うため、少人数の議員で構成する委員会を設け、議案などを専門的に審査・調査します。
 ◎=委員長、○=副委員長

(令和5年5月12日現在)

<p>総務 総務地域連携交通常任委員会</p> <p>行財政の運営、デジタル社会の形成、地域振興の推進、交通政策、スポーツの振興、県南部地域の活性化、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査します。</p> <p>◎喜田 健児 ○谷川 孝栄 中瀬古初美 野村 保夫 藤田 宜三 小林 正人 舟橋 裕幸 服部 富男</p>	<p>政治 政策企画雇用経済観光常任委員会</p> <p>県政の総合企画調整、国際交流、雇用対策、エネルギー政策、産業振興(農林水産業を除く)、観光の振興などについて、審査・調査します。</p> <p>◎芳野 正英 ○田中 祐治 杉本 熊野 村林 聡 今井 智広 日沖 正信 三谷 哲央 中川 正美</p>	<p>環境 環境生活農林水産常任委員会</p> <p>生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策、農林水産業の振興などについて、審査・調査します。</p> <p>◎山崎 博 ○平畑 武 稲森 稔尚 下野 幸助 田中 智也 東 豊 津田 健児 山本 教和</p>	<p>医療 医療保健子ども福祉病院常任委員会</p> <p>医療・介護行政の推進、保健衛生行政の推進、子ども・青少年の育成、社会福祉・社会保障の推進、病院事業の運営などについて、審査・調査します。</p> <p>◎川口 円 ○野口 正 荊原 広樹 松浦 慶子 吉田 紋華 藤根 正典 森野 真治 西場 信行</p>	<p>防衛 防災県土整備企業常任委員会</p> <p>危機管理・防災対策の推進、公共土木施設の整備・維持管理、都市計画・住宅・その他土木行政の推進、公営企業(病院事業を除く)の運営などについて、審査・調査します。</p> <p>◎石垣 智矢 ○廣 耕太郎 伊藤 雅慶 辻内 裕也 長田 隆尚 稲垣 昭義 青木 謙順</p>	<p>教育 教育警察常任委員会</p> <p>学校教育の充実、社会教育・文化財保護行政の推進、警察の組織・運営などについて、審査・調査します。</p> <p>◎山内 道明 ○中瀬 信之 世古 明 龍神 啓介 倉本 崇弘 小島 智子 石田 成生 中嶋 年規</p>
---	---	--	---	---	---

他の委員会・会議

行政部門別常任委員会の他、議会内に設置された主な委員会や会議について、ご紹介します。

(令和5年7月10日現在)

予算決算常任委員会

予算、決算など県財政全般について審査・調査します。議長を除く議員全員が委員となっています。

委員長 村林 聡
副委員長 藤根 正典
理事 田中 祐治 倉本 崇弘
田中 智也 藤田 宜三
石田 成生 稲垣 昭義
津田 健児

議会運営委員会

議会の運営に関する事項を中心に、議会関係の条例・会議規則などに関する事項、議長が諮問した事項などについて、審査・調査します。

委員長 石田 成生
副委員長 田中 智也
委員 田中 祐治 倉本 崇弘
藤根 正典 藤田 宜三
稲垣 昭義 津田 健児

代表者会議

会派間の意見の調整や議会の行事に関することなどを協議します。

議長 中森 博文
副議長 杉本 熊野
(新政みえ) 藤根 正典 藤田 宜三
稲垣 昭義 三谷 哲央
(自由民主党) 田中 祐治 津田 健児
中嶋 年規
中嶋 年規
(草莽) 倉本 崇弘
議会運営委員長 石田 成生

広聴広報会議

県議会における効果的な広聴広報の取り組みについて協議・調整します。

座長 杉本 熊野
委員 荊原 広樹 世古 明
龍神 啓介 辻内 裕也
松浦 慶子 吉田 紋華
中瀬 信之 廣 耕太郎
東 豊

食料自給総合対策調査特別委員会

食料自給率の向上に向けた総合的な対策について調査します。

委員長 中瀬 信之
副委員長 中嶋 年規
委員 伊藤 雅慶 辻内 裕也 松浦 慶子
吉田 紋華 芳野 正英 喜田 健児
山内 道明 藤田 宜三 谷川 孝栄
西場 信行

ロシアのウクライナ侵攻を始めとする国際情勢の変化、輸入元の諸外国における農産物の不作、地球温暖化に伴う異常気象の頻発等、国内の食料供給を巡るリスクが表面化してきました。

こうした食料事情を契機に、県内の食料自給力を強化するとともに、地産地消を促進することは、農林水産業の活性化にとどまらず、三重県の観光を支える「豊かな食」としての期待や食に関する教育の振興など幅広い分野に波及効果が期待できます。

食をとりまくさまざまな角度から、現状と課題を把握し、食料自給率の向上に向けて、しっかりと調査・議論を進めていきます。

重点項目

○食料の安定供給と食料自給力の向上

飼料、肥料の価格高騰時の補填策や食料自給力(農地等の農業資源、水産業資源、労働力等)の底上げ等の取り組みについて調査します。

○地産地消の取り組み

地元農産物の学校給食への普及拡大、販路の拡大等の取り組みについて調査します

○農林水産業の後継者・担い手の確保

地域を支える小規模・家族農業に対する支援、外国人労働者の受入れ等の取り組みについて調査します。

○地場産品の充実

観光政策における「食」や県内産品のブランド化、食関連産業の振興等の取り組みについて調査します。

○「食」に関する教育の推進

学校給食を通じた子どもへの教育、フードロス削減等の取り組みについて調査します。

子どもに関する政策討論会議

子どもに関する喫緊の政策課題について、子どもに寄り添った政策立案および政策提言に関して調査および検討します。

座長(議長) 中森 博文
副座長(副議長) 杉本 熊野
委員 世古 明 龍神 啓介 石垣 智矢
稲森 稔尚 藤根 正典 小島 智子
石田 成生 東 豊 今井 智広
稲垣 昭義



子どもを取り巻く環境は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、小中学校の不登校や子どもの自殺が過去最多となるなど、非常に厳しい状況となっています。これらの状況に加えて、子どもの貧困や、ヤングケアラーの問題、児童虐待への対応など、特別に支援が必要な子どもたちに対して、どのように取り組んでいくべきか、総合的な検討が必要であると考え、令和5年6月30日に議決により議長、副議長を含む議員12人で構成する「子どもに関する政策討論会議」を設置しました。

今後、方向性を定めた上で、子どもに関する政策立案および政策提言ができるよう、調査および検討を進めていきます。

再生可能エネルギーに関する検討会

再生可能エネルギーの導入に関して、調査および検討します。

座長 津田 健児
副座長 平畑 武
委員 吉田 紋華 廣 耕太郎 野口 正
小林 正人 長田 隆尚 舟橋 裕幸
三谷 哲央 服部 富男



三重県では、令和5年3月に「三重県地球温暖化対策総合計画」および「三重県新エネルギービジョン」を改定し、脱炭素社会の実現を目指して2050年までに県域からの温室効果ガスの排出を実質ゼロとするよう取り組んでいます。そのために、本県では、再生可能エネルギーの導入をさらに促進することとしています。

一方、再生可能エネルギーについては、設置から解体までの過程において環境整備が不十分なために、自然環境の破壊につながるなどが懸念されています。

そこで、本県議会では、再生可能エネルギーの現状と課題について実態を把握し、県民の目線に立った課題解決を図るため、令和5年6月30日に議決により議員10人で構成する「再生可能エネルギーに関する検討会」を設置しました。

今後、本検討会の方向性について議論を行った上で、再生可能エネルギーの導入に当たった課題解決に向け、具体的な調査および検討を進めていきます。

議会活動計画(第3期)の策定

三重県議会では議員任期4年間で実施すべき主な取り組みを示すとともに、その評価の仕組みをまとめた「三重県議会 議会活動計画」を策定しました。この計画に基づき、毎年度取り組みの評価を行い、改善へとつなげていきます。今回策定した第3期の活動計画では、「若年層を意識しつつ分かりやすい議会広報を行うこと」と「オンラインを活用した議会活動」に力を入れて取り組むこととしています。

議会基本条例に掲げる次の基本方針に基づき取り組みます

- 1 議会活動を県民に対して説明する責務があることを考慮して、積極的に情報を公開するとともに、県民が参画しやすい開かれた議会運営を行います。
- 2 議会の本来の機能である政策決定と、知事等の事務の執行について監視と評価を行います。
- 3 提出された議案の審議または審査を行うほか、独自の政策立案や政策提言に取り組みます。
- 4 地方分権の進展に的確に対応するため、議会改革をすすめ、他の自治体の議会との交流や連携を行います。

議会改革推進会議

全議員が参加し地方分権の時代にふさわしい県議会の在り方を調査し、改革を目指す他の県議会との相互交流を図ります。

会長 三谷 哲央
副会長 森野 真治 中嶋 年規
幹事長 村林 聡
幹事 廣 耕太郎 石垣 智矢
野村 保夫 稲森 稔尚
藤根 正典 今井 智広
監事 龍神 啓介 平畑 武

広聴広報の取り組み

みえ県議会出前講座

実施校
募集中!!

県議会をより身近に感じていただくことを目的に、県議会議員が学校に出向いて授業を行う「みえ県議会出前講座」を実施しています。



出前講座の様子

講座内容

県議会の仕組みや議員の仕事などを、動画やスライド資料を使用しながら分かりやすく説明します。質疑応答の時間もありますので、議員に聞いてみたいことを自由に質問できます。
※希望される講座内容がある場合は、可能な限り対応します。

対象

県内の小・中・高等学校、大学などにおける授業の1時間

申込方法

県議会ホームページから申込書をダウンロードしていただき、郵送、ファクス(059-229-1931)またはメール(gikaik@pref.mie.lg.jp)でお申し込みください。

詳細は、三重県議会ホームページをご覧ください。

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/08085011272.htm>



みえ県議会出前講座

社会で習う内容より細かいところまで教えてくれたのでとても分かりやすかったですし、質問にも的確に答えてくれたので納得できました。
(小学生)



参加した児童・生徒の感想

来年から選挙権を得るのにあたって、議会の詳しい話を聞くことができたのでよかったです。選挙に参加するようになりたいと思いました。(高校生)



議会ではこういった仕事をしているのか、会議でどういうことを決めているのかが知れてよかったです。
(中学生)



実施校の教員

議員と直接やりとりをする経験は、若い世代の政治参加につながっていくと思います。

みえ現場de県議会

県民の皆さんの多様な意見を県議会での議論に反映していくため、テーマを設定し、県民の皆さんから直接意見を聞く「みえ現場de県議会」を平成22年度から開催しています。



みえ現場de県議会

みえ県議会だより

議会の取り組みの実績やお知らせ、代表質問・一般質問の内容などを掲載しています。

年に7回発行しており、新聞折り込みのほか、ホームページではPDF版、電子ブック版、スマホ版、音声版もご覧いただけます。



スマホ版県議会だより

三重県議会ホームページ 議会Facebookページ

ホームページでは、議会の日程や、会議録、議員名簿など、県議会に関するさまざまな情報を掲載しています。

Facebookページでは、議会に関する最新情報をタイムリーに発信しています。

ぜひ、ご覧ください。



三重県議会
ホームページ



議会
Facebookページ

議会をみるなら...

テレビ中継

本会議の代表質問・一般質問、予算決算常任委員会の総括質疑の様子を、三重テレビ放送(7チャンネル)で生中継しています。

また、議会の活動をハイライト形式で紹介する「三重県議会ハイライト」を年に5回放送しており、令和5年度の放送分はホームページからもご覧いただけます。



ビデオライブラリー



自宅でも!!

インターネット中継・録画配信

本会議、常任・特別委員会、全員協議会、議長定例記者会見などの生中継・録画配信をホームページからご覧いただけます。



議会中継・録画



議長定例記者会見

いつでも
どこでも!!



傍聴

どなたでも会議を傍聴することができます。会議の日程はホームページなどをご確認ください。

本会議

受付時間 本会議開始30分前から
定員 180人
議事堂1階の傍聴者用エレベーターで6階傍聴受付へお越しください。

委員会など

受付時間 委員会・会議開始30分前から
定員 10人
議事堂1階の受付で傍聴券を受け取り、各室の傍聴入り口から入室してください。会議開始10分前に定員を超えた場合は抽選で決定します。

現地で!!



傍聴

傍聴の手続きは
傍聴券を カンタン!
受け取るだけです!!

編集後記

新しい発想を取り入れながら、分かりやすく興味を持って見ていただける広報紙を作りたいと思います。

世古 明 委員

あらゆる世代に三重県議会を身近に感じていただけるよう、分かりやすく印象的な情報発信を目指します。

龍神 啓介 委員

未来の三重県を担う若い有権者にも三重県議会が身近になる発信ができるよう、取り組んでいきます!

吉田 紋華 委員

議会や議員のさまざまな活動を知っていただけるよう、広聴広報に取り組みます。

中瀬 信之 委員

私にとっては5年ぶりの配属となりましたので、これまでの議員活動の経験を活かして全力で取り組みます。

廣 耕太郎 委員

他の委員は、みえ県議会新聞NO.2に掲載します。



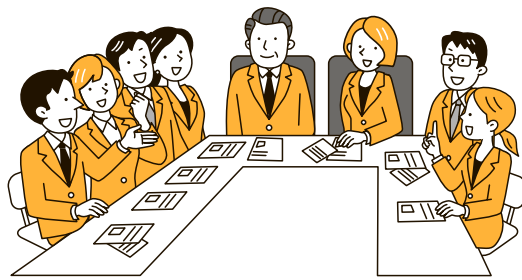
議長を 追いかけてみました!

9:00 県の担当者から事業についての聞き取り
10:30 記者会見

議会の代表として、県民の皆さんに、議会で決まったことなどを伝えていました。記者からの質問が飛び交い、とても緊張感があります…。



13:00 代表者会議



議長・副議長と、議員のグループである「会派」の代表の会議です。議会に関わる大切なことは、みんなで話し合っけて決めていくですね。

予定の合同にも、議会事務局や県の担当者や打ち合わせをしていました!

14:00 議員勉強会

16:00 全国の議長との会議 (オンライン参加)

18:00 団体との意見交換

団体の総会など、議長は県内のさまざまな会合に参加して意見交換しているそうです。



振り返って

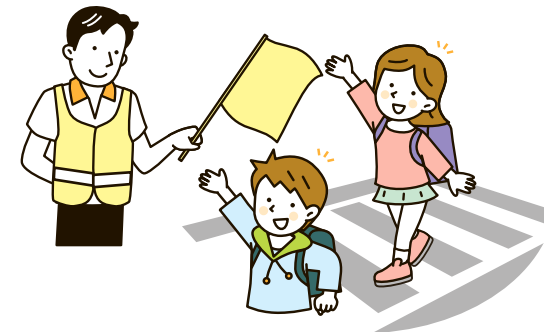
議長は「三重県議会の代表」として、人に会ったり、話し合いに参加したりする仕事が多くあることが分かりました。このほかにも本会議では進行役を務めていて、まさに「議会の顔」になる仕事なんですね!



議員のみなさんを 追いかけてみました!

8:00 スクールガード活動に参加
通学路の安全対策を地域の方と一緒に現場調査

通学中の子もたちを見守りながら、通学路の横断歩道やガードレール等の安全対策を調査していました。実際に現場を見て、地元の方の話を聞くと、問題点がよく分かりますね。



10:00 議会の常任委員会に出席

16:00 市役所・町役場訪問



住民の皆さんにとって一番身近な「市」「町」の現状や今後の方針を聞いていました。市町と県が一緒になってよりよい取り組みができるように、議員が架け橋となっているんですね!

17:00 地元の経済団体の意見交換会に参加

18:00 議会での一般質問の準備

20:00 伝統文化の活動を見学

和太鼓の魅力を広めるために、参加者の皆さんと話し合っていました。地元の伝統文化を次世代に継承するために取り組んでいるんですね!



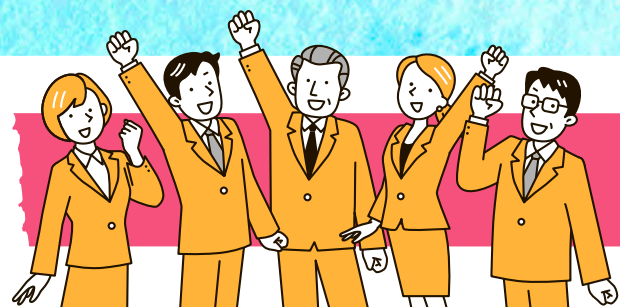
振り返って

議員は会議で議論しているイメージがありましたが、現場の声を聴くために積極的に住民の皆さんと話をしていることが分かりました!



議長・議員って普段何をしているの?

スケジュールを大公開!!



議長・議員のみなさんの 1年を追いかけてみました!

三重県議会は1月に「開会」して12月に「閉会」する「通年議会」です。年末年始を除いて議会活動が停止する閉会期間がなくなるため、大規模な災害など不測の事態が生じた場合などには、臨機応変に本会議を開催することができます。令和2年から令和4年初頭にかけては、新型コロナウイルス感染症への対応のために緊急会議を計11回開催し、関連補正予算等の迅速な審議・議決を行いました。

※県議会議員の選挙がない1年のスケジュール概要です。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
議会全体の動き	開会会議 開会	2月定例会議 定例会議の審議の流れ 議案上程 → 代表質問 → 議案質疑 → 一般質問 → 付託 → 常任委員会 → 採決 → 報告	3月会議	新しい議長・副議長や常任委員会のメンバーなどを決めます	5月会議 役員改選	6月定例会議	県内・県外調査 委員会の審査や今後の提案に役立てるため、先進的な事例の現場などを調査します		9月定例会議			11月定例会議	閉会
予算決算についての議論	12月からつく	知事→議会 これまでの議論を踏まえ、4月からの予算の額や使いみちを提出	皆さんの思いを受けて議員が県の対応を尋ねたり提案をしたりします	当初予算提出	審議	予算成立	県政レポートの評価 知事→議会 前年度の事業の成果を提示	成果や課題、翌年度の改善方向を議論	議会→知事 これら力を入れてほしいことを知事に申し入れ	知事→議会 申し入れに対して知事から回答	前年度の決算審議 来年度はどんなことに力をいれていくのかなど、知事と議会の議論をはじめます	決算認定 知事→議会 この時点での予算要求状況を説明	1月につく 議会→知事 議論のあった項目を報告
									当初予算の考え方			当初予算の要求状況	

編集 三重県議会広聴広報会議

座長 杉本 熊野(副議長)

委員 荊原 広樹 世古 明 龍神 啓介 辻内 裕也 松浦 慶子

吉田 紋華 中瀬 信之 廣 耕太郎 東 豊

みえ県議会新聞に関するご意見・ご感想をお寄せください

三重県議会事務局企画法務課

〒514-8570 津市広明町13 TEL 059-224-2877 FAX 059-229-1931

E-mail gikaik@pref.mie.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>

みえ県議会新聞は年に2回発行しています。過去のみえ県議会新聞は、ホームページからご覧いただけます。



議会ホームページ



みえ県議会新聞



議会Facebookページ